



平成 27 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 菊 水 化 学 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 口 均
(コード番号 7953 東証第2部・名証第2部)
問 合 せ 先 理 事 管 理 本 部 長 稲 葉 信 彦
T E L 052-300-2222

中期経営計画〈K's-300〉に関するお知らせ

当社グループは、平成 28 年 3 月期から平成 30 年 3 月期までの 3 年間を対象とする〈K's-300〉(平成 30 年 3 月期に向けての 3 ヶ年計画) を下記のとおり策定しましたので、お知らせいたします。

当社では経営環境の変化に適切に対応するため、中期経営計画は毎年見直しを行うローリング方式を採用しております。

記

当社グループは、従来の経営方針である〈安全第一・品質第一・環境第一・顧客第一〉「下地から仕上げまで～技術力の創造～」とともに「総合塗料メーカーをめざす」方針を掲げております。新たに売上高 300 億、営業利益 15 億(5%)以上をめざす・総合塗料メーカーをめざす・社会に必要とされる企業をめざす事を骨太の方針とし、中期経営計画(三カ年計画)〈K's-300〉を策定いたしました。

K^{キーズ} S -300

K's (キーズ)とは、未来の扉を開ける鍵(キーズ)を提案し続ける総合塗料メーカーでありたいと願う意味です。

1. 基本戦略

- (1) 売上高 300 億、営業利益 15 億(5%)以上をめざす。
 - ① 成長分野の事業を拡大
 - ・リフォーム分野、耐火・断熱・環境分野
 - ② 成長地域の事業を拡大
 - ・中国を中心としたアジア地区、国内大都市圏
 - ③ 競争力の強化
 - ・生産体制・施工体制
- (2) 総合塗料メーカーをめざす。
 - 製品力の強化
 - ・品質、溶剤製品のラインナップ
- (3) 社会に必要とされる企業をめざす。
 - 内部体制の強化

・安全・品質、コンプライアンス、管理体制

2. 基本戦略と各事業

当社グループの事業は5つです。(製品販売・工事セグメント)

汎用塗料事業、住宅事業、無機セメント事業、海外事業、工業用塗料事業です。

基本戦略は各事業に応じた施策を実施します。

3. 連結業績の実績と予想

	売上高	営業利益
平成 27 年 3 月期 (実績)	209 億円	9 億 1 千万円
平成 28 年 3 月期 (予想)	225 億円	9 億 4 千万円
平成 29 年 3 月期 (予想)	255 億円	11 億 4 千万円
平成 30 年 3 月期 (予想)	300 億円	15 億円

4. 設備投資計画

	設備投資計画	減価償却費
平成 27 年 3 月期 (実績)	2 億 3 千万円	1 億 8 千万円
平成 28 年 3 月期 (予想)	6 億 7 千万円	2 億 7 千万円
平成 29 年 3 月期 (予想)	15 億円	1 億円
平成 30 年 3 月期 (予想)	—	2 億円

※平成 28 年 3 月期... 全ての設備投資計画・減価償却費を記載。

※平成 29 年 3 月期... 主な設備投資計画・減価償却費を記載。

※平成 30 年 3 月期... 経済環境の急激な変化が予想されるので、平成 29 年 3 月期までの主な設備投資費による減価償却費のみ記載。

5. ROE (株主資本利益率) 目標

5%以上を維持する。

6. 配当方針

当社の配当等の方針につきましては、利益還元を行なうことが当社の責務とし重要な経営課題の一つとして認識しております。従いまして、安定的な配当を継続しつつ、業界動向を勘案して、増配など株主にとって有益となる還元方法を採用する方針であります。

7. 補足

当中期経営計画(三カ年計画)に記載の全ての情報は、当社が現在入手可能な情報に基づき当社で判断し作成したものです。よって潜在的なリスクや不確実性が含まれており、実際の業績、計画等はさまざまな要因により、大きく異なる可能性があります事をご承知おき下さい。

以上